

平成 29 年度における ものづくり産業振興の方向性について

次期計画検討部会意見交換会を踏まえた「次期計画の方向性※」は、現行の長野県ものづくり産業振興戦略プラン（＝現行プラン）の方向性と大きく異なるものではない。

※次期計画検討部会意見交換会を踏まえた「次期計画の方向性」

- ・ 目指す分野は基本的に「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」を維持
- ・ 目指す分野別に絞り込みが必要
- ・ 強化すべき施策は、コーディネート機能、教育、人材の育成・確保、研究開発、マーケティング、中核企業支援など
- ・ その他必要な視点は社会学やデザインなど



このことを踏まえ、平成 29 年度（現行プランの計画期間が終了し、次期計画の計画期間が開始となるまでの間）におけるものづくり産業振興の方向性は以下のとおりとする。

- 基本的に現行プランを踏襲する。
- ただし、施策の検討、実施にあたっては、「次期計画の方向性」を考慮する。
- 地方事務所（地域振興局）等においても、地域産業の振興に資する具体的な方向性を検討する。